

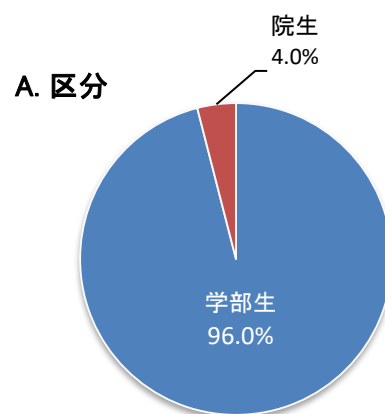
2016年度 MELIC講習会 参加者アンケート集計結果報告

講習会名	レポート・論文作成講座 - 第2回 準備編「テーマの決め方と情報の選び方」-
日時	2016年12月1日(木)16:30~18:00
会場	メディアライブラリーセンター 2階 情報学習室 1
講師	高等教育開発センター 講師 上岡真紀子先生
対象	□教職員 ■院生 ■学部生 ■短大生 □一般 □その他
参加者数	25名(内訳:教職員0名、院生1名、学部生24名、短大生0名、一般0名、その他0名)

■参加者の内訳

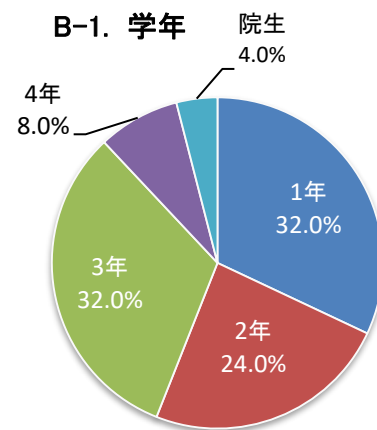
A.利用者区分

学部生	24	96.0%
院生	1	4.0%
計	25	100.0%

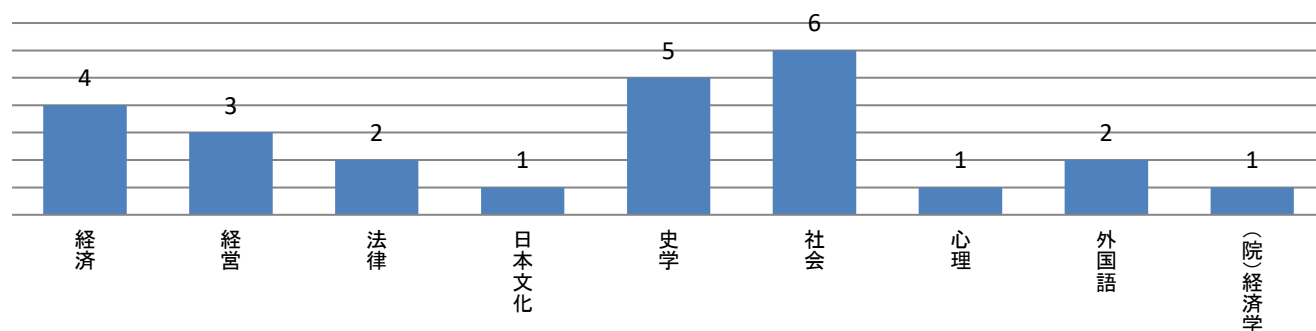


B.学年、所属学科・専攻(学生)

	1年	2年	3年	4年	院生	計
経済		2	1	1		4
経営	1		2			3
法律		1		1		2
日本文化			1			1
史学	5					5
社会	1	3	2			6
心理	1					1
外国語			2			2
(院)経済学					1	1
計	8	6	8	2	1	25
割合	32.0%	24.0%	32.0%	8.0%	4.0%	100.0%



B-2. 学科構成(学生)



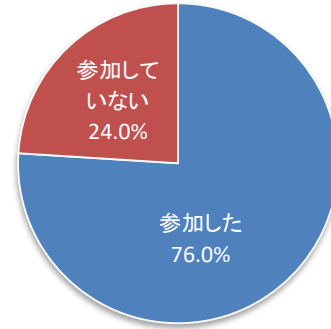
■アンケート集計結果(第2回)

※各表における割合については、全て小数点以下第2位を四捨五入し整理しており、各表における割合の和と合計欄の数値が異なる場合があります。

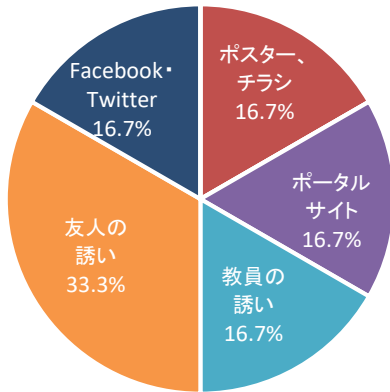
参加者数	25	名
アンケート回収枚数	25	枚
回収率	100.0%	

[1] 第1回(11/21、11/24実施)に参加しましたか？

参加した	19	76.0%
参加していない	6	24.0%
計	25	100.0%



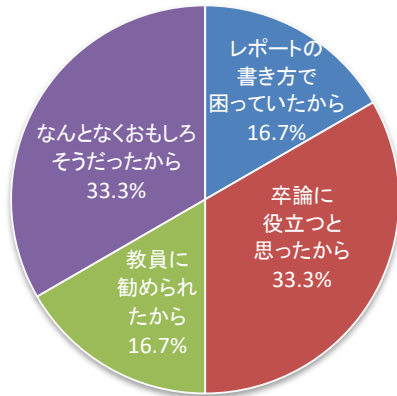
[2] 本日の講習会のことを最初になにで知りましたか？ ([1]で「参加していない」と回答した人のみ)



放送	0	0.0%
ポスター、チラシ	1	16.7%
ホームページ	0	0.0%
ポータルサイト	1	16.7%
教員の誘い (注1)	1	16.7%
友人の誘い	2	33.3%
Facebook・Twitter	1	16.7%
サイネージ(電子掲示板)	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	6	100.0%

(注1)茅野英一先生

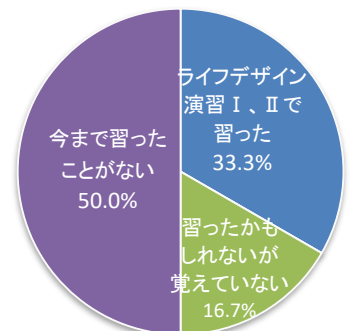
[3] 参加しようと思った理由は何ですか？[複数選択可] ([1]で「参加していない」と回答した人のみ)



レポートの書き方で困っていたから	1	16.7%
卒論に役立つと思ったから	2	33.3%
教員に勧められたから	1	16.7%
なんとなくおもしろそうだったから	2	33.3%
その他	0	0.0%
計	6	100.0%

[4] 今までの授業で、レポート・論文の書き方を習ったことがありますか？ ([1]で「参加していない」と回答した人のみ)

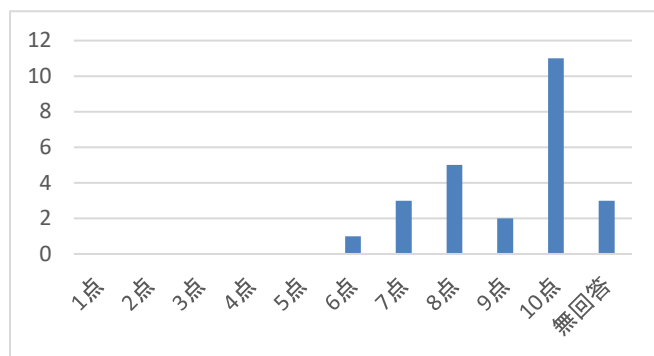
	1年	2年	3年	4年	計	割合
ライフデザイン演習 I、II で習った	1		1		2	33.3%
上記以外の授業で習った					0	0.0%
習ったかもしれないが覚えていない		1			1	16.7%
今まで習ったことがない		2		1	3	50.0%
計	1	3	1	1	6	100.0%



[5]-1 レポートの書き方は理解できましたか？

平均 8.86 点

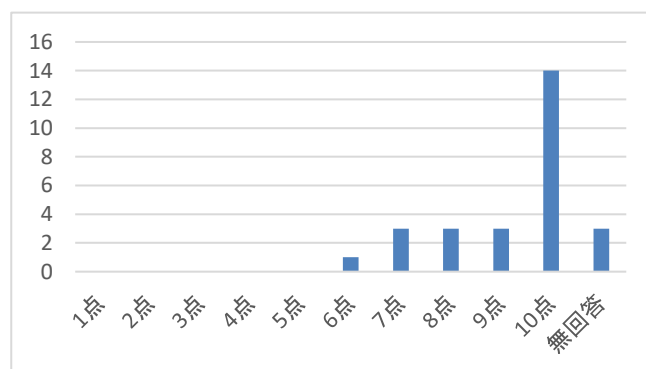
1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	1	3	5	2	11	3	25



[5]-2 講師の説明はわかりやすかったですか？

平均 9.08 点

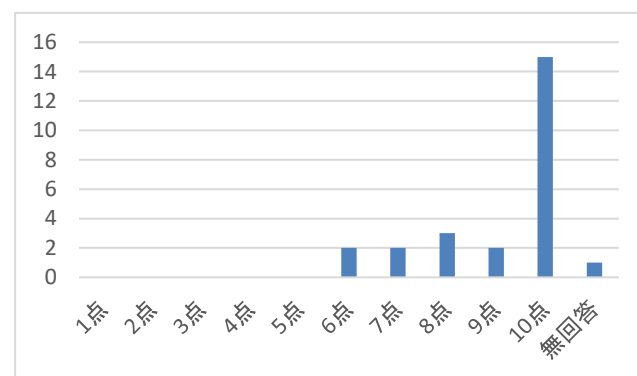
1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	1	3	3	3	14	3	27



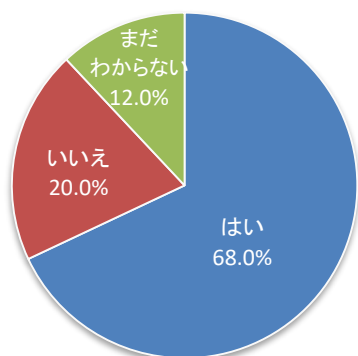
[5]-3 この講習会で学んだことを今後の大学生活に活かそうですか？

平均 9.08 点

1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	無回答	合計
0	0	0	0	0	2	2	3	2	15	1	25

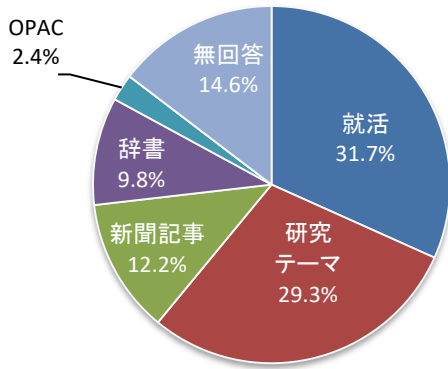


[6] 次回(第3回以降)も参加しようと思いますか？



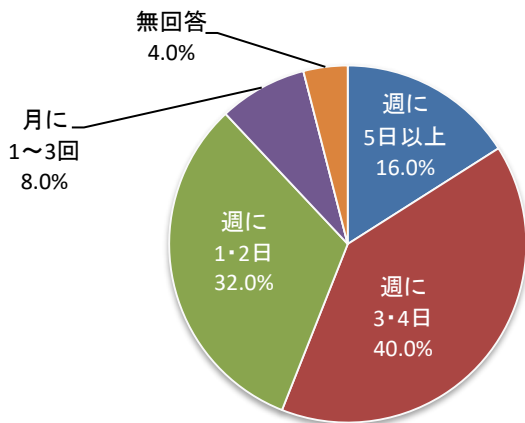
はい	17	68.0%
いいえ	5	20.0%
まだわからない	3	12.0%
計	25	100.0%

[7] 今後参加したい講習会は何ですか？（複数選択可）



就職活動関係のデータベース	13	31.7%
研究テーマの資料の探し方	12	29.3%
新聞記事データベース	5	12.2%
辞書・事典データベース	4	9.8%
OPAC検索方法	1	2.4%
その他	0	0.0%
無回答	6	14.6%
計	41	100.0%

[8] MELICの利用頻度を教えてください。



週に5日以上	4	16.0%
週に3・4日	10	40.0%
週に1・2日	8	32.0%
月に1〜3回	2	8.0%
ほとんど利用しない	0	0.0%
無回答	1	4.0%
計	25	100.0%

★感想をひとこと（20文字以内）

わかりやすかった

- ・分かりやすく、楽しかったです。
- ・時間が足りなくなったが分かりやすかった。
- ・使える情報と使えない情報の見分け方よくわかりました。

文献の入手方法がわかった！

- ・資料の選び方は非常に重要だと思います。
- ・学术论文を判断する基準がわかった。
- ・情報をどうやって集めればいいのか分かった。
- ・どうやって必要な本を探すかが分かる。
- ・材料探しのコツが分かったので実践したい。
- ・情報収集については様々な力が必要です。
- ・文献の調べ方をもっとこだわるようにする。

今後に活かしたい！

- ・テーマを決める時に活かしていきたい。
- ・活用していきたいと思った。
- ・範囲を調節して要領よくまとめられそうです。□

ここが良かった

- ・序論の書き方が分かって良かったです。
- ・問を立てる意味が少し分かった。
- ・前回よりも実践的でやりがいがあった。
- ・大事なポイントがはっきりしていた。
- ・グループワークが楽しかったです。
- ・グループ作ってディスカッションすごくいい。
- ・女性の社会進出を例にして理解しやすかった。

その他

- ・意味がないディスカッションが多すぎです。
- ・情報サービス論なども大切な知識でした。
- ・学術的コミュニケーションは根拠がある。

[9] もっと詳しく説明を聞いたかった点などご自由にご記入ください。

よくわかった・良かった

- ・引用していいものと、悪いものの明確な理由が分からなかったので、その根拠と理由を知ることができて、とても勉強になりました。
- ・グループワークという実践をすることで、より記憶に残りました。前回同様非常に分かりやすい説明ありがとうございました。
- ・レポートという学生生活でも重要な位置にある学習課題を、丁寧に説明してくれた。また、一般向けの冊子やWebの記事、学会向けの冊子の違いがわかったので、知識を入れる時は前者の方が適しているのも理解できたのが良かった。
- ・情報を集めるには引用・出典が載っているもののが使えるのがわかった。目標規定文を作るには問いを絞りこむことが分かった。
- ・どのような資料を参考資料として使えるかについて、詳しく説明してくれて理解しやすいと思います。
- ・前回、参加していなかったのですが、前回の話の内容を少し話して下さったおかげで、今回の内容と結びつけて聞くことができました。
- ・討論の部分。
- ・体験(実際に本を使って引用できる範囲なのか、考える時間をとっていた。)

今後に活かしたい

- ・情報源の特徴の説明がよかったと思います。論文を書くときに助かります。
- ・序論の書き方や問題提起についてセミナー、卒業セミナーのプレゼンテーションでも参考になります。

ここをもっと知りたかった

- ・初学者向けかどうかを判断するにはどうしたら良いのか?
- ・情報収集の仕方についてももう少し詳しく話して欲しかった。
- ・最後のページまで聞いたかった。
- ・序論の書き方の例文。
- ・論文ダウンロードのホームページが知りたい。

以上